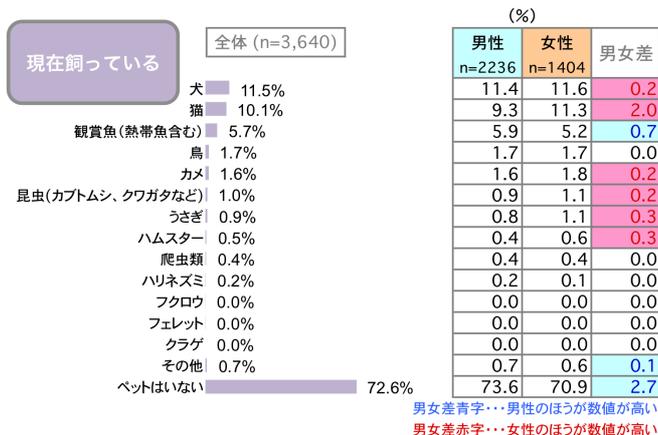


“ペットは心の支え” 配偶者のいる人で24%、いない人では42% ～無邪気な愛情表現に癒やされる！ 大切だからこそ、気がかりは「ペットロス」～

国内1,300社超が利用する日用品流通の情報基盤を運営する株式会社プラネット（所在地：東京都港区、代表取締役社長：田上正勝）は、消費財や暮らしにまつわるトピックスをお届けする『Fromプラネット』の第94号として、ペットに関する意識調査の結果をご紹介します。バックナンバー https://www.planet-van.co.jp/news/from_planet.html

■ 「現在飼っている」「今後飼いたい」どちらも1位のペットは？

表1 「自宅で現在飼っているペットを教えてください」についての回答



《 職業別 》

	合計 (n)	犬	猫	観賞魚(熱帯魚含む)	ペットはいない
全体	3640	11.5	10.1	5.7	72.6
会社役員・経営者	103	13.6	16.5	12.6	60.2
会社員	1332	12.5	10.4	4.7	73.5
自営業	304	14.1	9.2	7.6	69.7
パート・アルバイト	416	9.9	9.1	5.5	71.9
公務員	121	13.2	13.2	6.6	68.6
自由業	93	15.1	16.1	7.5	62.4
専業主婦/主夫	534	11.4	9.7	5.8	70.0
学生	6	0.0	0.0	0.0	100.0
定年退職	361	8.3	8.0	6.6	76.5
無職	314	8.9	8.9	4.5	79.6
その他	56	8.9	10.7	0.0	76.8

※n=30未満は参考値 全体 +10% +5% -5% -10%

調査機関：インターワイヤード株式会社が運営するネットリサーチ『DIMSDRIVE』実施のアンケート「ペット」。
期間：2018年8月8日～24日、DIMSDRIVE モニター-3,640人が回答。
表2～表8、エピソードも同アンケートです。

表2 「今後飼いたいと思うペットを教えてください」についての回答

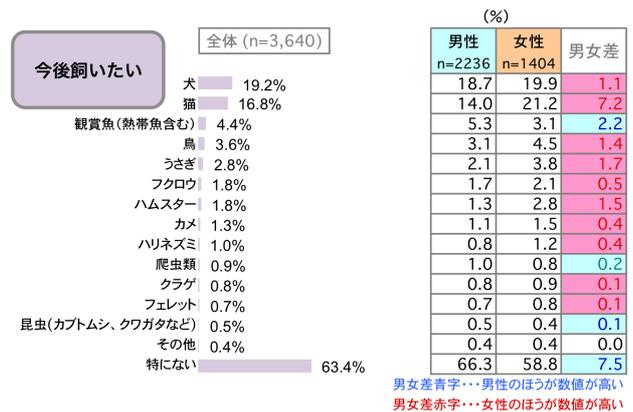


表3 「現在飼っているペットの数を教えてください」についての回答 (犬のみ・猫のみ)

	1匹	2匹	3匹	4匹	5匹	6～9匹	10～19匹	20～49匹	50匹以上
犬のみ (n=294)	82.7	14.3	2.4	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
猫のみ (n=268)	58.6	24.3	5.6	6.3	0.7	2.6	1.9	0.0	0.0

(%)

ペットブームが続いています。9月20日～26日の動物愛護週間を前に、ペットに関するアンケートを実施。飼っているペットの種類や飼っていて大変なこと、ペットの魅力などをまとめました。

はじめに、現在自宅で飼っているペットは何かを聞きました(表1)。1位「犬」11.5%、2位「猫」10.1%、3位「観賞魚(熱帯魚含む)」5.7%という順になりました。今は“猫ブーム”と言われていますが、「犬」が僅差で「猫」を上回っています。今後飼いたいペットを聞いた結果(表2)でも、1位が「犬」、2位が「猫」でした。

最近注目の「フクロウ」は0%で11位ですが、「今後飼いたい」ペットでは6位にアップ。気軽に手は出せないのかもしれませんが、人気は高まっていることがうかがえます。

■ 経営者は、やっぱり観賞魚が好き？

男女別では、「現在飼っている」でも「今後飼いたい」でも、男性に比べ、女性で「猫」が高くなっていました。特に「今後飼いたい」では、男女差は7.2ポイント(以下、pt)。女性では、順位も「猫」が「犬」を上回り、逆転1位になっています。“猫ブーム”は女性に起きていると言えるのかもしれませんが。

表1の職業別の結果では、「会社役員・経営者」「自由業」でも、「猫」が「犬」を上回っていました。また、ほとんどの職業で1ケタだった「観賞魚(熱帯魚含む)」が、「会社役員・経営者」では12.6%と1割を超えているのも興味深い結果。「会社役員・経営者」では「ペットはいない」が他の職業に比べ、最も低くなっていました。

次に、飼っているペットの数を聞きました。そのうち、ペットが「犬のみ」「猫のみ」の結果を紹介すると、表3のとおり。「犬のみ」では「1匹」が82.7%で断トツ。これに対して、「猫のみ」では、最も多かった「1匹」の58.6%に次いで、「2匹」も24.3%とほぼ4人に1人。「3匹」以降についても「犬のみ」より高く「10～19匹」も1.9%。犬に比べ、猫には多頭飼いの傾向があるようです。

■ 男性には雑種と柴犬、女性にはミニチュア・ダックス、トイプーが人気

犬を飼っている人、猫を飼っている人それぞれに、飼っている犬・猫の種類を聞き、2015年の結果と比較しました(表4、表5)。

犬では、1位が「雑種」で、2位「ミニチュア・ダックスフンド」、3位「トイプードル」、4位「柴犬」、5位「チワワ」、6位「シー・ズー」と続きます。2015年と比較すると、5位だった「トイプードル」が3位にランクイン。そのほか、12位だった「ミニチュア・シュナイザー」が8位に、14位だった「マルチーズ」が10位にアップしていました。

男女差に注目すると、最も差が大きかったのが「柴犬」。男性が女性より10.1ptも高く、男性では、1位の「雑種」に次ぐ2位に入っています。一方、女性が男性を大きく上回っていたのが「ミニチュア・ダックスフンド」で、5.5pt差。女性では、1位「ミニチュア・ダックスフンド」、2位「トイプードル」、3位「雑種」と、全体とは順位も入れ替わっていました。男性で2位の「柴犬」は、5位。女性のほうが比較的、小型犬を好む傾向があるのかもしれません。

猫では、「雑種」が70.9%と圧倒的。2位「日本猫」、3位「アメリカンショートヘア」、4位「スコティッシュフォールド」、5位「ロシアンブルー」と続き、ここまでの順位は2015年と変わりません。

猫では、2015年の結果でも「雑種」が72.4%と、圧倒的1位でした。「犬」の人気分散している一方で、「猫」では「雑種」が圧倒的に支持されている傾向が、2015年から引き続いて見られました。

■ ペットの名前ランキング…犬の1位は「もも」、猫の1位は？

さらに、飼っている犬・猫の名前を教えてくださいました(複数飼っている場合、1種にしぼって回答)。犬の名前では、1位「もも」、2位が同率で「りん」と「まるん(マロン)」となりました。2015年の結果では、「まるん(マロン)」は1位でしたが、「もも」は7位。「りん」はそれ以下でした。3年の間に、「もも」と「りん」の人气が急上昇したようです。

猫の名前では、1位「ちび(チビ)」、2位「みー(ミー)」、3位「クロ(くろ)」。2015年の結果でも、1位が「みー(ミー)」、3位が「ちび(チビ)」、「くろ(クロ)」も6位に入っていました。2015年に2位だった「たま(タマ)」が、今回は4位に。多少の順位の入代わりはあるものの、上位の顔ぶれは変わらず、猫の名前として長く愛されているものと考えられそうです。

表4 「飼っている犬の種類を教えてください」 についての回答

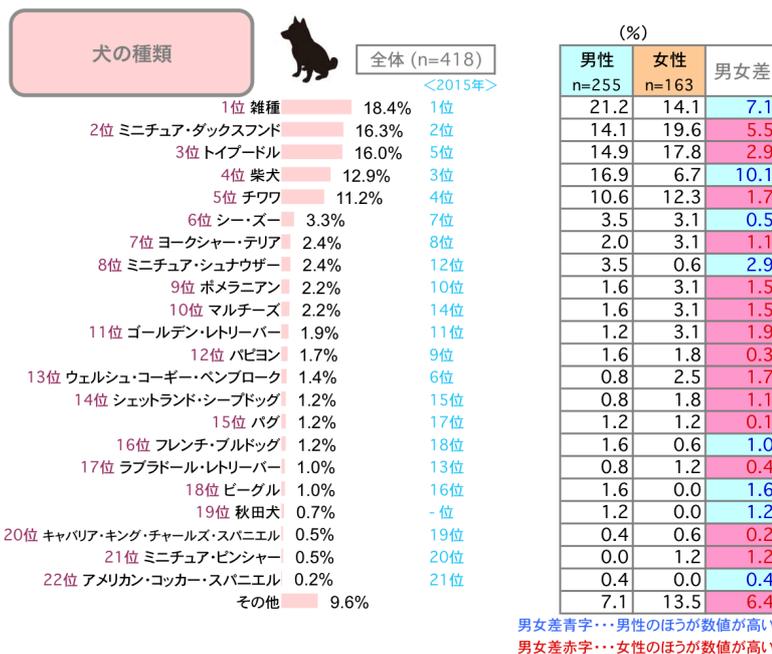
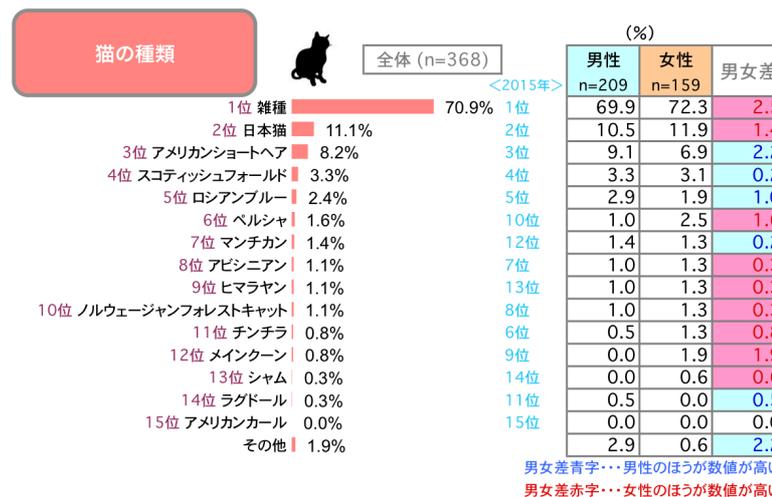


表5 「飼っている猫の種類を教えてください」 についての回答



<2015年>の順位は『DIMSDRIVE』実施のアンケート「ペットフード」より。2015年8月7日～21日にかけて実施され、DIMSDRIVE モニター4,478人が回答したものです。

表6 「飼っている犬/猫の名前を教えてください」 についての回答

犬の名前			猫の名前		
1位	もも	7票	1位	ちび(チビ)	12票
2位	りん	6票	2位	みー(ミー)	8票
2位	まるん(マロン)	6票	3位	クロ(くろ)	7票
2位	くう(クー)	6票	4位	たま(タマ)	6票
5位	ココ(ここ)	5票	4位	ふく(フク)	6票
5位	ココア(ここあ)	5票	5位	はな(ハナ)	5票
			5位	ひめ(ヒメ)	5票

(ひらがな表記とカタカナ表記は同一名として集計)

■ ペットは心の支え…配偶者“なし”では“あり”より18ptも高い

ペットを飼っている人に、ペットの魅力を尋ねました。すると、「癒やしになる」が圧倒的に高く、83.2%。次いで、「家族の一員である」がその約半数の42.1%。「心の支えになる」28.9%が続きました。

男女差に注目すると、ほとんどの項目で女性のほうが高く、最も差が大きかったのが「心の支えになる」(14.2pt差)、次いで「家族の一員である」(10.1pt差)、「寂しさを埋めてくれる」(8.1pt差)でした。一方で、男性が女性より高かったのが「運動になる(散歩など)」の4.9pt差。男性が健康や体力づくりなど、具体的なメリットを感じているのに対し、女性のほうが、ペットを心のよりどころにする傾向が強いことがうかがえます。

配偶者の有無別に結果を見ると、最も差が大きかったのが「心の支えになる」。配偶者の「いる」人では24.0%でしたが、「いない」人では18.0ptも高く、42.0%。同様に、「寂しさを埋めてくれる」は9.1pt、「裏切らない」は8.3pt、「いる」人よりも高くなっていました。配偶者の「いる」人に比べて、配偶者の「いない」人にとって、ペットの存在感が大きいことがわかります。

一方で、配偶者の「いる」人のほうが高かったのが、「家族の一員である」と「子どもの教育になる」。配偶者の有無によって、ペットの存在価値や意味合いは変わってくるようです。

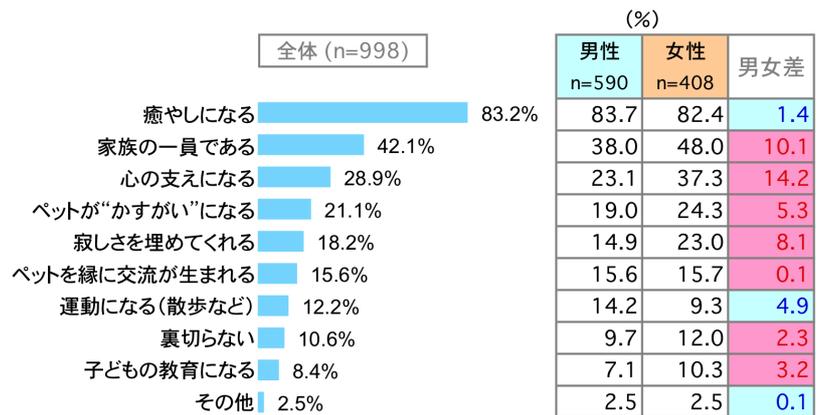
■ 犬・猫を飼っている5人に1人が「ペットロス」を心配

今度は、ペットを飼っていて特に手がかかって大変なことや、気がかりなことを聞いてみました。「犬のみ」飼っている人、「猫のみ」飼っている人の結果を示したのが表8です。「犬のみ」では1位が「シャンプー、爪切り、トリミング」38.8%、2位「健康管理」31.0%、3位「排泄の世話」30.6%の順。一方、「猫のみ」では、「犬のみ」で3位だった「排泄の世話」が37.3%で1位。1位だった「シャンプー、爪切り、トリミング」は30.2%で3位でした。

続く4位は、「犬のみ」では「毎日の散歩」28.2%。散歩の必要のない「猫のみ」では、1.5%で12位の項目です。一方、「猫のみ」の4位は「自宅の清掃、ニオイ対策」27.6%。「犬のみ」では16.0%で9位なので、猫を飼っていると、犬に比べ、特にニオイが気になることがわかります。

犬・猫ともに、4位までは日常の世話や管理に関する項目でしたが、5位には「ペットロス」(飼っていたペットを失った後に感じる悲しみ)が入りました。「犬のみ」で20.7%、「猫のみ」で23.9%と、いずれも5人に1人以上。“ロス”を気がかりに感じるということは、ペットの存在がそれだけ大きいことの表れと言えます。

表7 「ペットの魅力は何ですか」 についての回答



	性別		男女差
	男性 n=590	女性 n=408	
癒やしになる	83.7	82.4	1.4
家族の一員である	38.0	48.0	10.1
心の支えになる	23.1	37.3	14.2
ペットが“かすがい”になる	19.0	24.3	5.3
寂しさを埋めてくれる	14.9	23.0	8.1
ペットを縁に交流が生まれる	15.6	15.7	0.1
運動になる(散歩など)	14.2	9.3	4.9
裏切らない	9.7	12.0	2.3
子どもの教育になる	7.1	10.3	3.2
その他	2.5	2.5	0.1

男女差青字…男性のほうが数値が高い
男女差赤字…女性のほうが数値が高い

《 配偶者有無別 》

	合計 (n)	癒やしにな る	家族の一 員である	心の支え になる	ペットが “かすが い”になる	寂しさを埋 めてくれる	ペットを縁 に交流が 生まれる	運動にな る (散歩な ど)	裏切らない	子どもの 教育にな る
全体	998	83.2	42.1	28.9	21.1	18.2	15.6	12.2	10.6	8.4
いる	729	82.7	43.8	24.0	20.7	15.8	15.4	12.2	8.4	10.0
いない	269	84.4	37.5	42.0	22.3	24.9	16.4	12.3	16.7	4.1
差		1.7	6.3	18.0	1.6	9.1	1.0	0.1	8.3	5.9

…「いる」ほうが数値が高い ■…「いない」ほうが数値が高い

表8 「ペットを飼っていて、特に手がかかって大変なことや、気になることはありますか」 についての回答 (犬のみ・猫のみ)

順位	犬のみ(n=294)		猫のみ(n=268)	
	項目	(%)	項目	(%)
1位	シャンプー、爪切り、トリミング	38.8	排泄の世話	37.3
2位	健康管理	31.0	健康管理	30.6
3位	排泄の世話	30.6	シャンプー、爪切り、トリミング	30.2
4位	毎日の散歩	28.2	自宅の清掃、ニオイ対策	27.6
5位	ペットロス	20.7	ペットロス	23.9
6位	旅行などに行く際の預け先の確保	20.7	旅行などに行く際の預け先の確保	20.1
7位	ペットのしつけ	17.7	ペットのしつけ	11.6
8位	ペットの高齢化に伴う介護	17.3	ペットの高齢化に伴う介護	10.4
9位	自宅の清掃、ニオイ対策	16.0	ペットの住まいの温度管理	9.3
10位	ペットの住まいの温度管理	14.6	ケージなどの清掃	8.6
11位	鳴き声などによるご近所トラブル	13.3	鳴き声などによるご近所トラブル	5.2
12位	ケージなどの清掃	10.9	毎日の散歩	1.5
13位	ペット保険加入	8.5	ペット保険加入	1.5
14位	ほかの飼い主とのかかわり方	4.8	ほかの飼い主とのかかわり方	0.7
	その他	5.1	その他	5.6

■ 無邪気な愛情表現に癒やされている人多数！ あなたのペットの魅力は？

《 あなたが飼っている「ペット」の魅力を教えてください 》

【犬】

- 14歳のワンちゃんですが、ほえて要求を訴えることは皆無で、見つめて訴えます。大きく澄んだ目で見つめられると、何でもかなえてしまいます。(女性・60代)
- トイプードルを飼っています。私が出かけようとする、寂しそうに玄関にたたずみ、帰ってくると駆け寄ってきます。こんなに頼りにされてると、いとしくてたまりません。(女性・60代)
- 温かくてふさふさの体をなでているだけで大体のいやなことはどうでもよくなる。(男性・40代)
- 犬を2匹飼っています。けんかしたり子どもを怒ったりすると間に入って仲裁してくれます。それがかわいくて、わざと娘とけんかのまねをし、仲裁に入るのを見て癒やされています。(女性・40代)

【猫】

- 今の猫は16年目ですが、父が帰ってくる5分前から玄関で待機しています。毎日違う時間に帰ってくるのに…。なのに、帰ってくると、待ってませんよという顔をする。ツンデレなところも気に入っています。(女性・50代)
- 朝方、背中にフミフミしてきてかわいい。(女性・40代)
- 気分が落ち込んで何もする気がなく、悪い方向に考えが行っているときに限って、10歳のミックス猫がすりよってきます。これで元気が出てきます。(女性・50代)
- 私の枕に頭をのせて寝ます。もふもふの感触に包まれて眠るとき、最高に幸せだと感じます。(女性・40代)

【観賞魚】

- 石巻貝とメダカ。水の中でのんびりしているのを見ているだけで毎日の疲れが癒やされます。(女性・30代)
- 夏祭りでゲットした金魚が7年ぐらい生きています。人が近づくとえさをねだってかわいいです。(男性・40代)
- カージナルテトラを飼っています。水草の緑を背景として、鮮やかな赤、青をまとったかれんな小さな個体が、群れで泳ぐ様は圧巻。超きれいですよ。(男性・50代)

【鳥・うさぎほか】

- オカメインコを飼っています。かわいい鳴き声としぐさに癒やされます。(女性・40代)
- 文鳥。とてもよくなついて、しばらく会ってなくてもちゃんと覚えていてくれる。(男性・30代)
- うさぎを飼っています。名前を呼ぶと飛んでくるし、ごはんもひざの上で食べるほどなついていきます。ナデナデが好きで、ナデナデしてほしいときは足元に寄ってきてうずくまるのがかわいいです。(女性・50代)
- ハリネズミ。とにかくかわいいです。話題を提供し、家族のかすがいになってくれています。(男性・50代)
- モモンガを飼っています。えさを食べるときの愛くるしい表情に癒やされます。(男性・40代)

最後に、飼っているペットの魅力について自由回答で聞きました。その多くは犬や猫に関するものでしたが、観賞魚や鳥のほか、珍しいハリネズミやモモンガのエピソードも寄せられました。愛らしい姿やしぐさ、柔らかい毛並みや独特の動きなどに癒やされている様子が伝わってきます。人間の心や会話が通じているように見えるところもまた魅力のようです。共通して感じられたのは、やはり、なついてくれるとかわいいということ。駆け引きや裏表のない無償の愛情表現が、あくせくした毎日に疲れた飼い主の心をほぐしているのかもしれない。忙しい現代人がペットを求める気持ちがわかるような気がします。

株式会社プラネットとは <https://www.planet-van.co.jp/>

メーカー、卸売業、小売業がサプライチェーンとして連携し、生活者へのサービス向上を目指して進化を続ける日本の消費財流通を、情報インフラ運営で支えている上場企業(証券コード2391)です。

From プラネットとは https://www.planet-van.co.jp/news/from_planet.html

株式会社プラネットが発信しているニュースレターです。消費財や暮らしに関する旬なトピックスなどをご紹介します。

本件に関するお問い合わせ先

(感想や取り上げてもらいたいテーマなどもお寄せください)

株式会社プラネット 広報部(角田、河合)

Tel : 03-6432-0482 / E-mail : koho-pr@planet-van.co.jp